

森友公文書改ざん 財務省認める

安倍内閣 総辞職を

日本共産党

(3月12日、首相官邸前)
安倍内閣へ怒りの声を上げる人たち



安倍夫妻らの記述削除

森友学園との国有地取引をめぐる決裁文書改ざん問題で、財務省は改ざんを行っていたことを認めました。改ざんで削除した部分には、安倍首相や妻の昭恵氏、複数の政治家の名前、「本件の特殊性」などの記述がありました。6野党が財務省などに行った同日の合同ヒアリングでは、同省が会計検査院に改ざん後の決裁文書を提出していたことも判明。安倍政権が組織ぐるみで改ざん、隠蔽にかかわっていた疑いがより濃厚になりました。

民主主義の根幹壊す

この文書改ざん問題は、国会の行政監督権を行政府の側が欺く行為です。立法府に行政府が1年以上にわたってうそをつき続け、改ざんした中身と同じ内容の答弁を繰り返してきたのです。これがまかり通れば国政運営の基本秩序が壊れてしまいます。安倍首相をはじめ国会を欺いてきた内閣は総辞職するとともに、佐川氏や安倍昭恵氏を国会喚問し、問題の全容を解明すべきです。

安倍昭恵氏 「いい土地、前に進めて」

書き換え前
産経新聞社のインターネット記事（産経WEST 産経オンライン【関西の議論】）に森友学園が小学校運営に乗り出している旨の記事が掲載。記事の中で、安倍首相夫人が森友学園に訪問した際に、学園の教育方針に感涙した旨が記載される。
近畿財務局が森友学園を訪問し、国の貸付料の概算額を伝える。
書き換え前
近畿財務局から豊中市に「森友学園と本財産の契約を締結することを証する」旨の文書を提出してもらいたいとの要望あり。
なお、打合せの際、「本年4月25日、安倍昭恵総理夫人を現地に案内し、夫人からは『いい土地ですから、前に進めてください。』とのお言葉をいただいた。」との発言あり（森友学園副理事長と夫人が理地の前で並んで写っている写真を提示）。
近畿財務局から森友学園に対し、①当局の審査を延長すること、②豊中市に対して、開発行為等に係る手続きのみを可能とする「承諾書」を当局から提出すること、③売却金を前撮りとした貸付けについては協力させていただく旨を回答。
開発行為等の手続きのみを実施可能とする「承諾書」を、豊中市へ提出。

(写真) 改ざんで削除されていた安倍首相の妻、昭恵氏に関する記述。「首相夫人が森友学園に訪問した際に、学園の教育方針に感涙した」(上)、「安倍昭恵総理夫人を現地に案内し、夫人からは『いい土地ですから、前に進めてください。』とのお言葉をいただいた」と籠池氏が紹介していたと記載されています。

世論と運動で安倍政権を退陣に追い込もう